

令和2年度 学校目標一覧（小学校）

No.	学校名	学校目標
1	八戸	「みんなとなかよく ともに高め合う子」
2	城下	「思いを発信できる児童の育成」
3	吹上	「『いのち』を大切に作る心と態度を育てる教育の推進」
4	長者	「自ら学び、判断し、行動する子供の育成～学校の危機管理を通して～」
5	函南	「自分で決め、成長する子の育成」
6	中居林	「ねばり強く最後まで取り組む子の育成」
7	柏崎	「主体的に学ぶ柏っ子の育成」
8	小中野	「対話的学習の基盤となる資質・能力を育てる指導の充実」
9	江陽	「めあてをもち、共に生きる児童の育成」
10	湊	「学習と生活の基礎・基本の定着を図る」
11	青潮	「主体的で思いやりのある子どもの育成」
12	白銀	「学習と生活の基礎・基本の定着を図り、進んで発表する子を育てる」
13	白鷗	「自分のよさを発揮して、考えを深め合う子の育成」
14	白銀南	「自分の思いをもって問題解決に向かう子どもの育成」
15	町畑	「自分や友だちの良さを伝えよう」
16	鮫	「よさを生かし共に学びを深める子の育成」
17	種差	「自分の考えをもち、はっきりと言える子」
18	大久喜	「本気で取り組む力を伸ばす」
19	金浜	「『学び合い、ともに高め合う子』の育成」
20	根城	「明るさを失わず『活力と規律』ある行動を主体的に体現できる児童の育成」
21	白山台	「自分の思いや考えを表現することができる子どもの育成」

22	西白山台	「学びの基礎力を育む～学校基本ガイドを活用した自己肯定感の育成～」
23	江南	「主体的・自立的に学習に取り組む子どもの育成」
24	田面木	「自分の考えを根拠をもって話す力を高める」
25	下長	「話す・聞く技能を高める」
26	城北	「授業の充実と望ましい学習習慣・生活習慣の形成」
27	高館	「あたたかい言葉づかいができる子を増やし、みんななかよしの学校にする」
28	根岸	「授業づくり・居場所づくり・絆づくりを通じた自己指導能力の育成」
29	日計ヶ丘	「主体的に取り組む児童の育成」
30	是川	「自分と仲間のよさとがんばりを認め合う子」
31	三条	「自他を大切にともに高め合う子の育成」
32	西園	「他者と関わり合う喜びを感じ、自らを高める子の育成」
33	明治	「児童の集団解決力の向上～聞く力・話す力・つなげる力の育成～」
34	桔梗野	「つなげる力の育成～勉強、友達、生活～」
35	轟木	「自分の意見や考えを伝え、対話を通して、互いに学び合う子どもの育成」
36	多賀	「自分から進んで行動する子どもの育成」
37	多賀台	「やりぬく強い子の育成」
38	豊崎	「自分の思いを大切にし、学びに向かう力をもつ子」
39	新井田	「他者や集団との関係の中で、自分に自信をもち、生き生きと活動できる子どもの育成」
40	旭ヶ丘	「人との関わりを意識した子どもの育成」
41	南郷	「学びに向かう力、思いを伝える力の育成」
42	島守	「『確かな学力の育成』～主体的な学びの中で～」

令和2年度 学校目標一覧（中学校）

No.	学校名	令和2年度 学校目標
1	第一	「気付き、考え、判断したことをもとに、何事にも主体的・意欲的に取り組む生徒の育成」
2	第二	「確かな学力の育成～主体的な学びを通して～」
3	第三	「学力の保証～明日も来たくなる魅力ある学校づくりを通して～」
4	長者	「『学ぶ意義』を理解し、主体的に活動に取り組む態度の育成」
5	小中野	「主体的に学習に取り組む生徒の育成」
6	江陽	「学び続ける喜びにつながる授業で、基礎学力と学習習慣の定着を図る」
7	湊	「『夢・挑戦・感動』～夢に向かって挑戦し、感動できる生徒の育成～」
8	白銀	「新しい自分に会いに行こう～自分破りへの挑戦 文武両道と絆づくりを通して～」
9	白銀南	「相手の意見を尊重し、自分の行動を決定できる生徒の育成 ～相手の話をよく聞き、自分の考えを伝えることができる生徒～」
10	鮫	「自尊感情を高める指導～表現活動を通して～」
11	南浜	「夢や希望に向かい、進んで学ぶ生徒の育成」
12	根城	「生徒との相互尊重による≒安心感のある環境のもと≒主体的に学ぶ生徒の育成～適材適所でみんな輝け！～」
13	白山台	「問題や課題に気づき、共に解決する力の育成」
14	下長	「『やればできる』の気概をもち、仲間とともに主体的・意欲的に取り組む生徒の育成 ～チャンス チェンジ チャレンジ の場の設定を通して」
15	北稜	「気づき、主体的・能動的に取り組む生徒の育成」
16	是川	「自分から学習に取り組む生徒の育成」～楽しく、わかる授業の工夫をめざして～
17	三条	「豊かな心をもち 自ら学び 考え行動できる生徒の育成」
18	明治	「夢をもち 何事にも 意欲をもって取り組む生徒の育成 ～表現力(コミュニケーション能力)の向上を通して～」
19	市川	「文武両道の実現をめざし、主体的に活動する生徒の育成」
20	豊崎	「なぜと問い 見通しをもって 自ら学びに向かう生徒の育成」

21	大館	「自分の良さを見つけ、目標に向かって前進できる生徒」
22	東	「自他の価値を認め、自己肯定感をもつ生徒の育成」
23	中沢	「主体的に学習する生徒の育成」
24	島守	「学習課題や諸活動に主体的に粘り強く取り組む生徒」

令和2年度 学校評価の実施結果（概要）

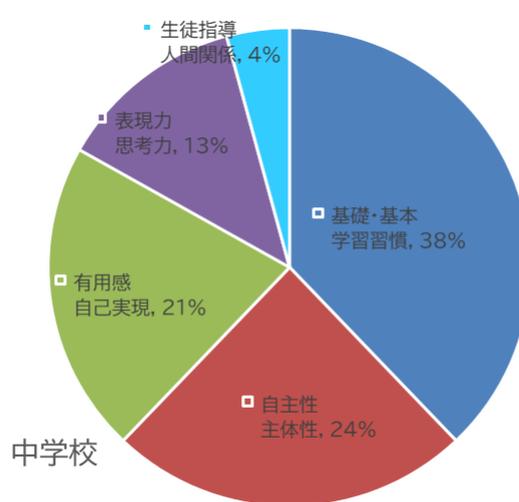
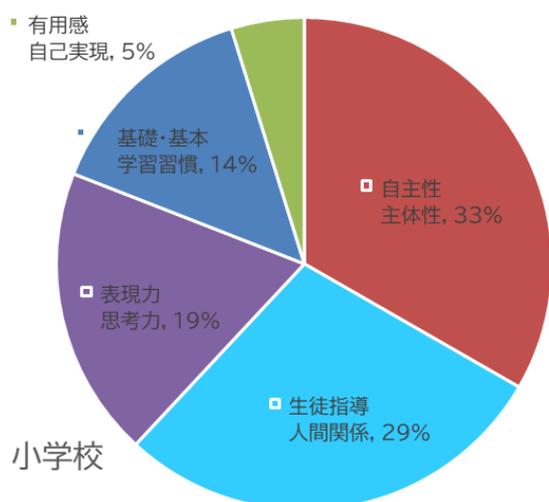
今年度も市立各小・中学校では、学校評価を実施しました。学校評価は、教育活動、その他の学校運営の状況について、児童・生徒、保護者に対する学校評価アンケートをもとに教職員による自己評価、学校関係者評価を実施し、その結果に基づき学校運営の改善を図るとともに、学校・家庭・地域社会の連携による学校づくりを進めることを目的としています。

八戸市教育委員会では、学校運営の改善と発展を目指し、学校評価を実効性あるものとする観点から、学校評価を報告することとしました。

ここでは、市内全小・中学校から報告された学校評価結果について概要を報告します。

1 各校の学校目標の設定状況について

- 各学校では、学校評価の様々な項目の中から、前年度の学校評価結果及び児童・生徒の実態等を考慮し、今年度、特に重点を置いて達成を目指す項目を学校目標として設定し、教育活動に取り組んでいます。
- 市全体での目標設定の状況は、「自主性・主体性に関する内容」30.3%、「学習の基礎・基本や学習習慣の定着に関する内容」22.7%、「生徒指導・人間関係に関する内容」19.7%、「表現力・思考力に関する内容」16.7%、「自己有用感・自己実現に関する内容」10.6%となっています。
- なお、小中学校別の割合は、下記の通りです。



2 達成状況について

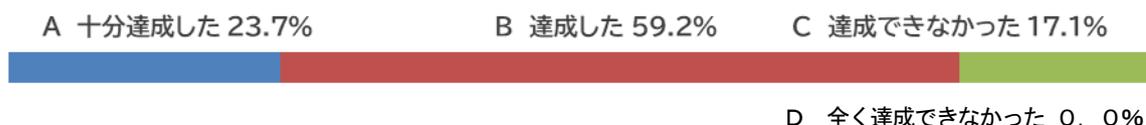
(1) 学校目標の達成状況

- 各学校で設定した評価基準に対し、4段階で評価しています。

① 市立小学校の学校目標の達成状況



② 市立中学校の学校目標の達成状況

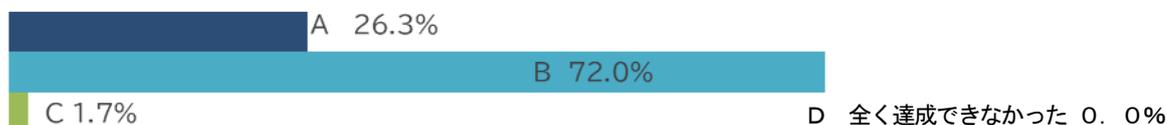


- 昨年度は小・中学校とも学校目標が概ね達成されましたが、今年度は中学校で「達成できなかった」と評価した学校が数校ありました。
- 「達成できなかった」とした学校については、教育活動等における感染症予防のため、「主体的・対話的な学び」の場が十分に設定できなかったこと等を理由として挙げています。
- 但し、その学校についても、学校における感染症予防と学びの保障を両立させるため、職員間でこれまで以上に情報共有や協働を意識した教育活動を進め、結果としてはCだったが手応えは十分に感じる事ができたとの報告がありました。

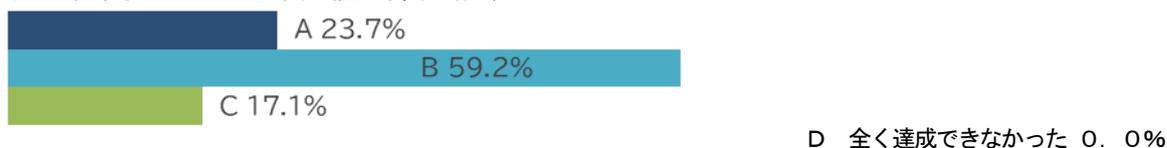
(2) 重点施策の達成度状況

- 学校目標の達成に向けて、各学校では、2～7項目の日常的に取り組む方策(重点施策)を設定し、その達成状況を評価基準に照らして評価しました。

① 市立小学校の重点施策評価の集計結果



② 市立中学校の重点施策評価の集計結果



- 小学校、中学校とも「A十分達成した」「B達成した」と評価された項目が多くありましたが、「C達成できなかった」と評価された項目については、その要因がどこにあるのか(教職員の共通理解、評価基準、重点施策、感染症予防による教育活動の影響等)を明確にして、今後の改善方策についての具体的な検討が必要です。

3 今後の取組

新型コロナウイルス感染症終息の目途が立たず、今後も教育活動への様々な制約が想定されますが、ICTの有効活用等も検討しながら全職員が協力し、今後も学校課題の解決に向けた取組が求められます。